

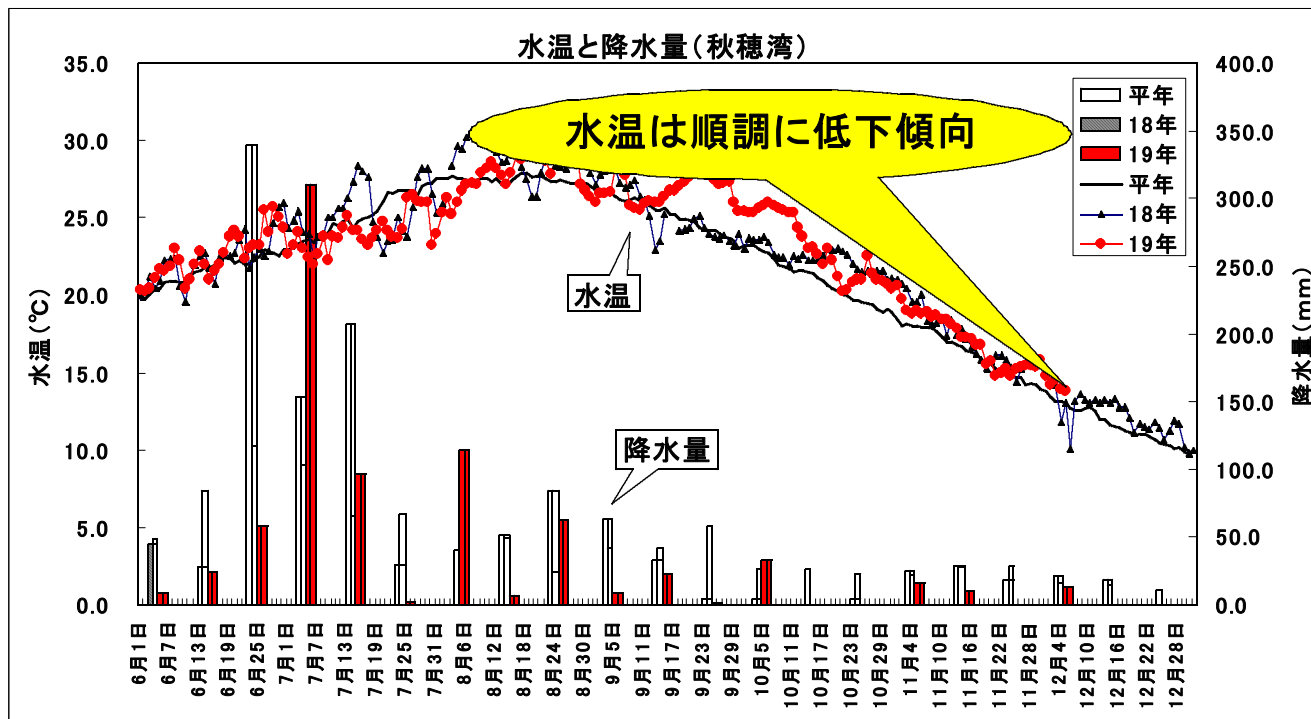
ノリ情報(6号)

平成19年(2007年)12月6日
 山口県水産研究センター
 内海研究部

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

12月に入って冷え込みが増し、水温は順調な低下傾向を示しています。(平年比+0.8℃) 12月5日の秋穂湾の水温は13.8℃となっています。各漁場の12月4日の水温は下関地区12.5℃、宇部地区で14.2~15.6℃、防府地区16.5℃です。12月の降水は12月3日に13.2mmを記録したのみです。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均85ガンマ(低79~高91ガンマ) 平年比57%、前年比50%	平均10ガンマ(低8~高11ガンマ) 平年比84%、前年比68%
宇部地区	平均96ガンマ(低8~高301ガンマ) 平年比122%、前年比369%	平均8ガンマ(低5~高12ガンマ) 平年比81%、前年比84%
防府地区	平均16ガンマ(低11~高20ガンマ) 平年比31%、前年比49%	平均10ガンマ(低10~高10ガンマ) 平年比95%、前年比101%

2 養殖状況

県下全域で摘採が行われています。下関地区では伸び足が速く、3回目の摘採に入っているものもあり、色調も良好です。カモ、魚の食害には見回り強化、深張りで対応中。宇部地区、防府地区では色調の低下により生産が伸び悩んでいる状況です。ボラによる食害も依然として続いており、防除網を張るなど対応に苦慮。藤曲浦地区は1回目の摘採をほぼ終了。色調も回復し、製品も良好。

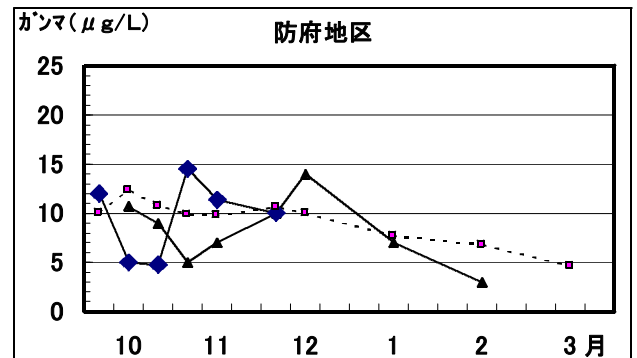
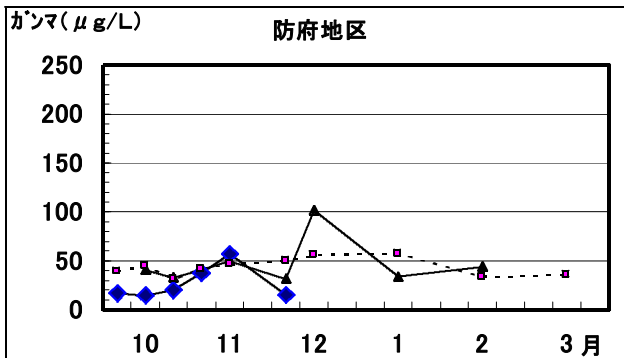
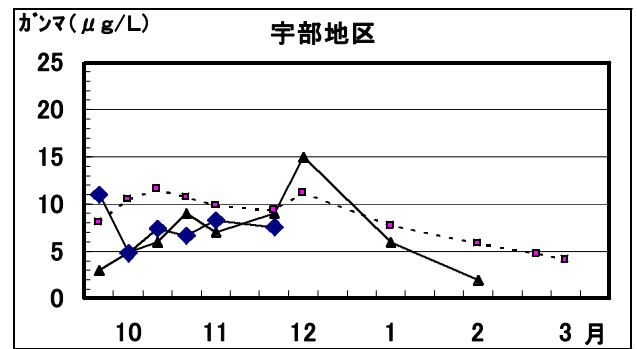
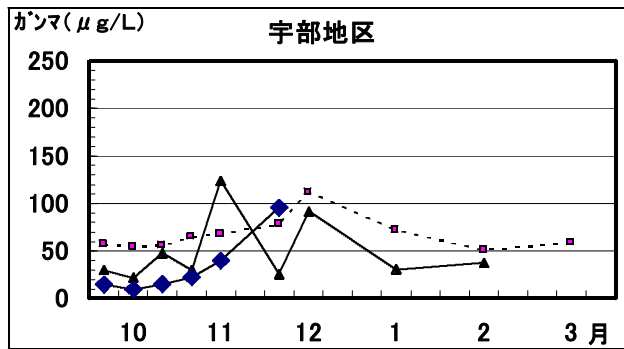
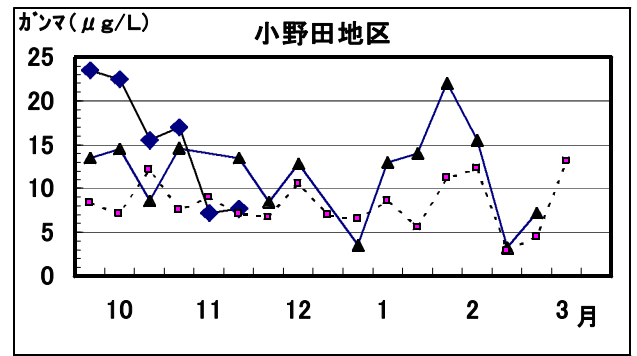
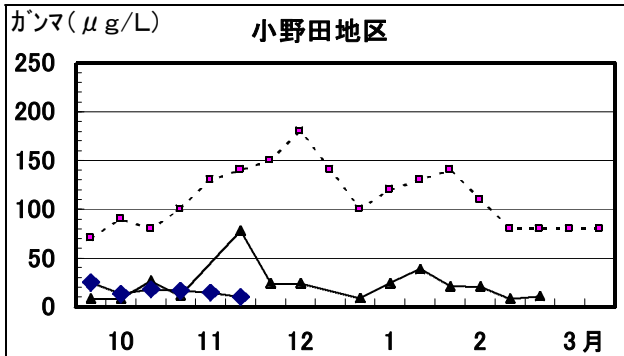
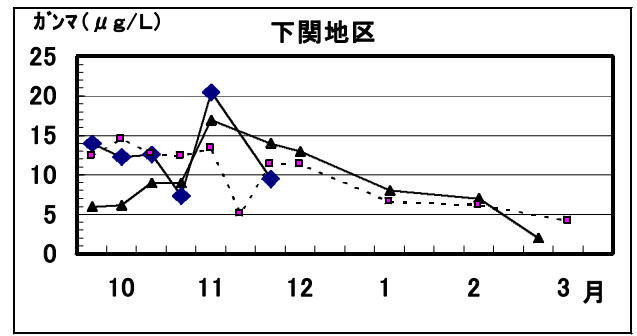
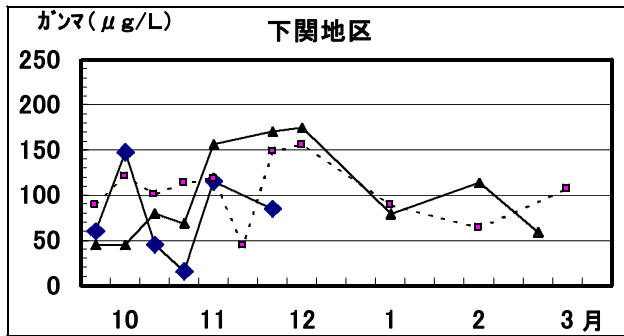
3 注意事項

一部海域では疑似シロ、ドタぐされ病の感染が確認されています。早めの摘採を心がけてください。

栄養塩調査結果(12月4日)

(DIN)

(PO₄-P)



◆—19年度、▲—昨年度、■…10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)